

ニーズ調査項目の検討（各課の意見等）

1 計画策定会議各課の意見等

番号	設問番号		追加・ 削除	内容	意図
	就学前	就学後			
1	-	-	削除	設問数が多すぎるのではないかと。必要最小限の設問に留めるべき	回答者の負担軽減による回収率の向上
2	-	-	追加	経済的状況の把握	<p>経済的状況や経済的不安が子育て世帯のニーズに影響を与えていることが考えられるため、世帯所得等世帯の経済的状況についての尺度を検討してはどうか。世帯の経済的状況により、ニーズに違いがある可能性がある。</p> <p>属性の中で子育て世代の経済面について状況把握できたほうが、保育園の無料化等のニーズが把握できるのではないかと。（例として、年収、貯蓄、教育資金、夫の収入のみで生活可、貯金の切り崩しで生活、親からの支援を受けて生活など）</p>
3	29	28	追加	子育てに関する悩みの選択肢に「子育てと親の介護を同時に行っており、負担が大きい」を追加	ダブルケア問題の現状把握
4	35	-	追加	子育てサークルなどに参加するつもりはない理由	支援する中で、こちらからの支援拒否を示す保護者が多くなっている。地域や行政の支援を受けない理由を把握することで対応を検討していきたい。
5	31-2	30-2	追加	相談することが好きでない理由	<p>同上</p> <p>5年前のデータでは、就学前が「身近に相談できる親族がいない」が36.8%で1位でしたが、「相談することが好きではない」は34.4%で2位と高値でした。就学後では「相談することが好きではない」41.4%で1位でした。</p>
6	V	IV	追加	豊橋駅付近のまちなかで、通勤途中等に利用できる子育て支援施設を利用したいですか。	<p>中心市街地における子育て支援施設の利用ニーズの把握</p> <p>（まちなかでの居住や勤務及び豊橋駅を經由し市外等に勤務する人を想定し、通勤途中に立ち寄り、利用できる保育等の施設へのニーズがあるのか把握したい）</p>